



しんじゅ

No. 18
2015年12月4日

発行所: 社会福祉法人 しんじゅ
発行人: 宮脇 テル子

本部事務所
ホーリーツリー東部
たおじ分室
ホーリーツリー西部
ホーリーツリーたるみ
ホーリーハウス
ステーションしんじゅ
福祉の店「いたやど」
ホームページ

☎739-5350 〒654-0054 神戸市須磨区須磨本町1-1-6
☎821-1586 〒657-0037 神戸市灘区備後町3-2-22
☎987-2532 〒651-1312 神戸市北区有野町有野字白原3689
☎739-5360 〒654-0054 神戸市須磨区須磨本町1-1-6
☎782-9675 〒655-0006 神戸市垂水区本多町7-2-3
☎739-5390 〒654-0054 神戸市須磨区須磨本町1-1-6
☎731-3340 〒654-0054 神戸市須磨区須磨本町1-1-1
☎733-2477 〒654-0022 神戸市須磨区大黒町2-2-12
<http://www.shinju.or.jp>

社会福祉法人「しんじゅ」の理念

1. 愛情をもって、ふれあい、共生の中で人間性豊かな人生を築こう
2. 安全で、安心して生活できる場を実現しよう
3. 自由で尊厳ある人生を全うしよう

◆東部（六甲）に期待◆

ホーリーツリー東部（六甲）では、入浴サービスを兼ねてから準備中でありました。このたび使いやすいうように設備を整え十月より開始することができました。どうぞご利用くださいませ。また児童デイ、放課後デイの新規事業に関しては要望により西部より早く開始する予定です。

お知らせ

須磨本町にある「しんじゅ」の社屋が立つて五年目に入っています。わたくし達スタッフ一同は制度の変化にすばやく対応していくのが、お預かりしている利用者様のために一番良いと思っています。前号にも掲載いたしましたように本法人は神戸市の指導によりこのたび指定障害児相談支援事業者並びに指定特定相談支援事業者として十一月に指定され、サービス種類「障害児相談支援と計画相談支援」事業を始めることになりました。新しい事業を同じ建物で行うには面積の関係で許されません。そこで相談支援事業に関係する事業全て、家賃を払っている事業（ステーションしんじゅ）、また離れた場所で開催している生活介護事業などを考慮し、新旧の五つの事業を同じ場所に集約することになりました。今回は新築ではなく古い家屋と研修館がついているところをリフォームして使用する予定であります。次号の会報で詳しくご報告させていただけると思います。乞うご期待！！

◆次なるプロジェクトへ◆

平成二十七年年度社会福祉法人しんじゅ主催のチャリティバザーが恒例により去る十月二十四日に本社屋前にて開催されました。開始三十分前から、まだ準備が整わない時から列をなして待っていてくださる方々に心より感謝申し上げ開会いたしました。商品を提供していただきました神戸市幼・小・中のPTAの皆様ありがとうございました。心より感謝申し上げます。お陰様で天候にも恵まれ地域の方々との良い交流の場となったことをうれしく思っています。早くから準備にかかられました会員の方々やボランティアの皆様お疲れ様でございました。

理事長 宮脇テル子

チャリティバザー

いつもながらのご支援に感謝！

バザーの様子



●27年度年会費未納の方、ご入金宜しくお願い申し上げます。

●ミニバザー

「福祉ショップいたやど」で毎月1回販売しています。くわしくはショップにお問い合わせください。電話 078-733-2477

●兵庫県肢体不自由児者父母の会連合会が創立50周年を迎えるにあたり、12月5日午後1時30分から記念式典感謝会がパレス神戸で行われました。来賓30名の中神戸市から神戸市保健福祉局三木局長、障害福祉部菊本部長、障害福祉部障害者支援課境田課長の出席をいただきました。当法人から4名参加し50年の歩みを感謝いたしました。

当法人では各事業所職員（常勤 非常勤共）全員を対象に研修をおこなっています。

下記のように昨年に引き続き清田講師に依頼し、運営に最も必要なホスピタリティについて研修を受けました。

神戸ホスピタリティマインド倶楽部主宰 清田佳代さまを講師に迎え、「共生するコミュニケーション・ホスピタリティマインド」と題し、参加全員でインプロ・コミュニケーションゲーム（空間で起きていることを瞬時に、肯定的に捉え対応する力を養うためのトレーニング）を行い、その後、ゲーム内容にもとづいて「相手を力づけるためのフィードバック」をペアで実施し、コミュニケーション・ホスピタリティマインドの大切さを学びました。

LET'S GO



●バザーの寄附として多くの方々からいただきました。平成二十七年六月～十一月に次の方々から尊い寄付を頂戴しました。
東郷賢治様 白石節子様 土居康子様

Together

going

感謝

Catch a Dream

～夢を求めて!～

ホーリーツリー西部 (就労)

『売れた、売れた!』

私がホーリーツリー西部に来て、1年7カ月が経ちました。さをり織りを、どんな色にしようかと考えたり、織り上がった時の達成感が嬉しくて好きです。マフラー、ポーチ、ペンケース等がしんじゅのバザーで売れ、みんなで『売れた!』と喜びました。私は、さをり織りが売れて、とても嬉しかったです。これから、がんばりたいです。

乾 雛子
(就労継続支援
B型・利用者様)



ホーリーハウス 『あつという間に...』
ホーリーハウスも開所五年目を迎え安定した日々を送っております。今年も『あつ』という間に年末を迎え、もうすぐクリスマスです。
今年にはステーションの移動支援により、色々な所へ余暇活動に行けたのではないかと思います。甲子園・カラオケ・買い物・映画等それぞれに楽しめたと思います。今後ハウスの皆で外出をしたり、一泊旅行など企画できればと思っております。
二十七年度は年間を通して、シルバークロニクルに三日、年末年始に二日の閉鎖となりました。これからの課題として、年間を通しての開所を早い時期に実現できればと思っております。

山中慶子(管理者)

ホーリーツリー東部 『復活バス旅行』

9月25日(金)大阪はあべのハルカスと通天閣界隈へ東部としては数年ぶりの、そして初のヘルパー同行のもとバス旅行を実施しました。曇り空のもとスタートしたバス旅行も、移動距離も短く道中の車内は大賑わいも、いざハルカスを見上げると一同その高さにビックリ!そして展望室から見た眼下の景色と高さに再びビックリ!また通天閣に向かう道中のディープな町新世界にもビックリ!と、東部らしい楽しく愉快的なバス旅行になりました。

そして、予ねてより準備してまいりました入浴サービスもいよいよスタート。ご利用の程お待ちしております。
前田賢治(管理者)



ホーリーツリー西部

『人形劇がやってくる』

利用者の皆さんがお昼ご飯を食べて、ウトウトしている横で、怪しい人影が興味深々に見ているうちに、人形劇団『おまけのおまけ』の舞台の出来上がりです。とても元気な挨拶と共に始まり、まずは紙芝居一でついで、でっかいぞう一栗の実を食べようか、植えて増やすか、最後は大きな栗の木になり、お腹いっぱい食べることができました。
次は人形劇『三匹のやぎ』鬼のガラガラどんと、仲のいいヤギの兄弟の知恵比べ、やはり、正義は勝。
最後は人形劇『はらぺこくん』青虫くんが蝶になるまでの成長を描いています。巧みな人形の動きと話術に、皆さんとも見入っておられました。今年も外部の方をお招きして、交流を深めたいと計画しています。
大西 晋(生活支援員)



ホーリーツリーたるみ

『秋のお出かけ』

十一月六日・十二日、二日に分けて秋のお出かけをしました。さわやかな秋の日差しを浴びて、車は一路有馬へ向かう約四十分で到着、下車し一つ目の目的地有馬博物館へ緩やかな坂道を一同頑張ります。
各階ごとに趣向を凝らし昔懐かしいブリキのおもちゃ、からくり玩具等利用者様職員共に楽しいひと時を過ごします。
次の目的地へ、有馬を出発、宝塚へ向かい県道五十一号を走る。まだ暖かいせいか、紅葉を眺めながらとはいいが、約三十分で宝塚ホテルに到着する。
『さあ、食べるぞ』と意気込む。先客のご婦人勢が独占、間を割って入り、お皿いっぱいに入れ何度か往復、お肉に野菜、カレーライスにパン、もうお腹いっぱい?と思いきや、アイスはケーキ。お腹もいっぱい笑顔もいっぱい。思い出ができました。
浜田邦明(生活支援員)



ステーション居宅介護 『夏の交流会』

8月21日(金)に兵庫県肢体不自由児者協会主催の『平成27年度夏の交流会』が実施され、これに参加される御利用者様の移動支援をさせて頂きました。しんじゅから参加された御利用者様(総勢10名)もハンドアーチェリーの競技参加や、ミニコンサートやフラダンスなどの出し物にも大変満足されていた様子でした。

帰りには主催者からのお土産もあり、御利用者様は大変喜ばれていました。ステーションしんじゅではこのような余暇活動の社会参加のための外出も支援させて頂いています。ぜひご利用下さい。また、一緒に活動できるヘルパーさんも募集しています。
梨本邦夫(管理者)



ホーリーツリー東部 たおじ分室

『飛騨・高山に行きました!』

天候にも恵まれての1泊2日の旅行、飛騨・高山方面に行つて参りました。アクアトコふではアウトセイの芸から始まり時間を忘れる程ゆつくりと楽しみました。航空宇宙博物館・まつりの森・そして白川郷では合掌の大屋根が織りなす美しい原風景、今は紅葉と合掌造りで美しい風景、もう少しすると雪にとどされて冬化粧の合掌造りそして来年には雪解けの頃、桜・田んぼ・自然が織りなすすがすがしい世界遺産リストに登録されている優れた物との出会い。利用者様達も美味しい五平餅を食べながら満足していました。来年も岐阜に行きたいとの声もありました。
太田すみ代(管理者)



ホーリーステイ

『お早めの御予約を...』

ホーリーステイは他事業所との連携がスムーズに出来ており、順調な稼働率となっております。
今年に入ってから、外部の事業所の方の御利用も増えて、ハウスにも良い刺激となっております。
利用者の増加に伴い、御予約が御希望の日に加えない状況となつてきておりますので、予定が決まっている日に関しましては早めの御連絡をお願いいたします。
今後も、他事業所との良い関係を保ちながら短期入所の発展に努力していきたいと思っております。
植田洋江(生活支援員)

編集後記

今年もまた慌ただしい年の瀬を迎えようとしています。皆様、お元気でいらっしやいますか?

来る年が、明るい平和な年でありますよう会報18号をお届け致します。御高覧下さいませ。(広報一同)